

コロナ時代の日本と世界： 新たなパラダイムを危機とするか機会とするかを考える



In collaboration with the
APRU Population Aging Program Hub

COVID-19は、世界・国・個人に大きなインパクトを与え、今後、地殻変動ともいえる変化をもたらすと考えられます。コロナ第一波への日本の対応は、その過程で情報基盤の脆弱さや革新と社会実装の遅滞などを明らかにしており、第二波が来る前に、至急強化が図られねばなりません。

本セミナーでは、広範な影響を多面的に解析し、現在の取り組みの紹介にとどまらず、第二波に備えて至急実施すべきこと、コロナ時代の新しい社会を作るため半年程度で実施すべき施策について、各分野から提言をいただきます。

開催日時**第1回 医療と科学技術**

2020年6月17日（水） 17:00-18:30

第2回 経済と労働

2020年7月 1日（水） 17:00-18:30

第3回 社会と法律

2020年7月15日（水） 17:00-18:30

第4回 総括討議

2020年7月29日（水） 17:00-18:30

開催方法

Zoom Webinarによるオンライン配信

申込方法

下記URLより、各開催日の2日前までにお申込みください。

https://keio-univ.zoom.us/webinar/register/WN_Mks9cByPST-qJmB7Qs5x8w

